



北緯40度のまち・彫刻のあるまち



東北一のキャベツ産地から姫神山を望む

岩手町長 佐々木 光司
所在地 〒028-4395
岩手県岩手郡岩手町大字五日
市第10地割44番地
TEL (0195) 62-2111
URL <http://town.iwate.iwate.jp>

■町章■

岩手のカタカナ3字(「イ」、「ワ」、「テ」)を丸くよせ、町民の団結と調和により、カブよく躍進して行く未来を象徴したものです。

■人口■ 13,128人

■世帯数■ 5,457世帯

■面積■ 360.55km²

(令和2年1月末現在)

岩手町は県都盛岡市より北へ約30km、北緯40度に位置し、東北地方の母なる大河・北上川の源泉の町です。キャベツをはじめ大根やピーマンなど野菜の生産量は県内一。野菜の総合産地として広く知られています。また、全国有数のブルーベリー産地でもあるほか、「彫刻のまち」「ホッケーのまち」として知られるなど、私たちの町には実に多くの特徴ともいべき「顔」があります。

交通体系は南北に国道4号、JR東北新幹線及びIGRいわて銀河鉄道が主軸を形成しています。また、東部には国道281号が久慈平庭県立自然公園、三陸復興国立公園へ連結し、西部には主要地方道岩手平舘線、県道岩手西根線が国道282号及び東北自動車道西根ICへ連結するなど、県北地域における交通の要衝として重要なネットワークを形成しています。

一方、いにしえより東西南北の街道が結節する当町は、江戸時代には代官所が、また近代に至っては国や県の出先機関が置かれるなど、北岩手地域の政治経済の拠点として発展してまいりました。

また、東北新幹線の盛岡以北最初の停車駅となる「いわて沼宮内駅」を中心に、石神の丘美術館を併設し年間40数万人が訪れる「道の駅石神の丘」、町の文化や歴史などの風情を伝える「街の駅よりーじゅ」、そして北上川源泉の地に「いわてまち川の駅」を「4つの駅」として整備し、人々が集いにぎわう、個性ある町づくりを進めています。

当町の基幹産業である農業においては、野菜の総合産地として、地元畜産業者の堆肥を利用した土づくり

に力を入れ、農薬の使用量を抑える「環境保全型農業」に取り組んでいます。安全・安心・おいしい野菜の生産をモットーにエコファーマーの育成にも力を注いでいます。

さらに、農商工連携にも取り組み、地元の飲食店や小売店、生産農家等と協力し「いわてまち焼きうどん」を開発。B-1グランプリへの出展を果たし、町の活性化に貢献しています。

今後は、「農林畜産業の振興」、「人材育成と教育のまちづくり」、「高齢者や障がい者が住みよいまちづくり」を軸に、「通信インフラの整備」、「まちづくり企画会社の設立」、「いわてまち型在宅医療体制づくり」、「人のまち・花のまちプロジェクト」、「人口減少対策プロジェクト」に取り組んでいきます。

このように多くの「顔」を持つ岩手町は、今後も先人が築き上げてきた財産をより充実し、次代に引き継ぐべく、まい進してまいります。

観光：御堂観音、北上川源泉弓弭の泉、いわてまち川の駅、御堂新田の滝、道の駅「石神の丘」、石神の丘美術館、丹藤川溪流、岩手沼宮内CC、ローズランドCC、いわてまち焼きうどん(町内8店舗で提供)

交通：東北新幹線(いわて沼宮内駅)、IGRいわて銀河鉄道(いわて沼宮内駅、岩手川口駅、御堂駅)岩手県北バス、JRバス東北、JRレンタ(レンタカー)